



安心とつるおいの下町、川の手をめぐらせて

防災まちづくり瓦版

発行／一寺言問を防災のまちにする会

平成22年9月1日

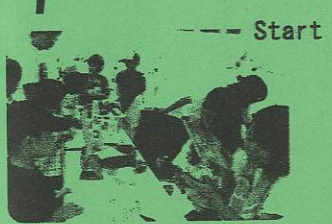
いちでらことい
一寺言問／防災まちづくり瓦版
編集／一寺言問を防災のまちにする会・編集局
発行／一寺言問を防災のまちにする会
代表 青木 隆雄
連絡先／墨田区都市整備部都市整備課
〒130-8640 墨田区吾妻橋1-23-20 Tel(5608)6261

vol.3- 寺島を開催します!!

とき 10月3日(日)
15時~17時半
じかん 第一寺島小学校体育館(受付)
ばしよ てらじま広場
地蔵坂通りなど

参加
無料

1 おもちゃをもらってこよう



つがわなくなったおもちゃを「かえっこバンク」に持っていくとポイントに変換することができる。

2 好きなおもちゃをゲット



換えたポイントかのおもちゃと交換(かえっこ)できる。

3 防災訓練に参加してポイントのためよう



ポイントがなくなったり、おもちゃを持ってきていない子どもたちも防災訓練を体験することで新たにポイントがもらえる。

4 オークションに参加



たまったポイントで人気の高いおもちゃが並ぶオークションに参加することができる。

一言会では昨年引き続き、こども向けの防災体験ワークショップを開催します。イザ!カエルキャラバン!は阪神・淡路大震災の被災者の方々の体験を元に、いざ!という時に必要となる知識や情報を楽しみながら学習できる、体験型の防災訓練プログラムです。

このプログラムは、阪神・淡路大震災の教訓を風化させず、次世代に繋げていくために開発され、現在は神戸市内の小学校で防災教育の一環として取入れられています。今年は一寺小が耐震改修工事を行っていたこともあり、一寺小体育館、てらじま広場のまちながでやるという事になりました。このも達が安心して走り回れるよう、地蔵坂通り商店街が通行止めになる「ぼつさり市」と同時開催とすることになりました。たくさんのご参加お待ちしております。

お手伝いさん募集中!

当日お手伝い頂けるおじさん、おばさん、お兄ちゃん、お姉ちゃん、おじいちゃん、おばあちゃんを大募集中です。手伝っていただける方は

9/15(水)19:00~一寺言問集会所

にて事前打ち合わせを行いますので、お越し戴くか、お近くの一言会理事にお問い合わせください。

主催：一寺言問を防災のまちにする会
共催：地蔵坂通り商店会
協力：東京都立墨田川高校、第一寺島小学校、同校PTA、言問小学校、同校小学校PTA、一寺小地域防災連絡会、向島消防団第三分団、てらじま広場愛護会、墨東まち見世2010、NPO法人向島学会、東京ガスライフパル墨田様、東京都、東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)、NPO法人プラス・アーツ(9月1日現在、順不同)

一言会二十五周年記念
シンポジウム
「防災まちづくり集会」&
セレモニーを開催します。

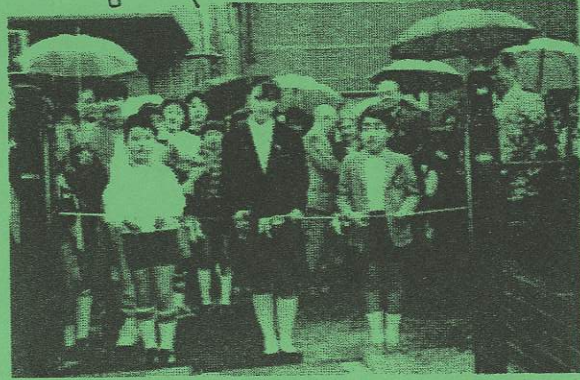
11月13日(土)
シンポジウム 12:30会場 一寺小体育館
セレモニー 16:30会場 一寺言問集会所

※詳細は次号にて掲載致します!もうご期待!

ゆうきちゃんを探して!

22年前有季園のオープンセレモニーで、地域の「ゆうき」ちゃん三人によるテープカットがありました。(写真)

今回の二十五周年記念式典にあたり、今は立派に成長されたはずの、この時の「ゆうき」ちゃんにも参加してもらおうと、事務局では「ゆうきちゃん捜し」を開始しました。ご本人または顔見知りの方は是非ご連絡下さい。



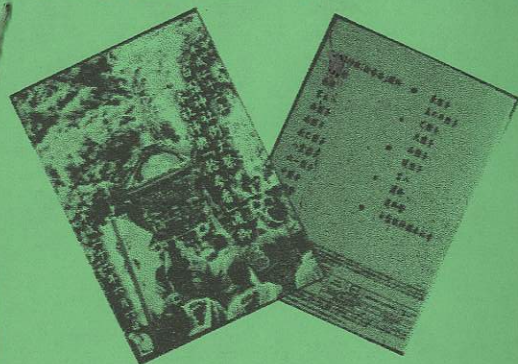
一寺言問の「ゆうき」ちゃん3人が、テープカット。(平成元年4月23日のオープニング・セレモニーにて)

一寺小、花園保育園耐震建築へ

一言会の名前の由来でもある第一寺島小学校で待ちに待った耐震補強工事が始まりました。花園保育園の耐震建築物へと建て替え工事も進み、まちの安心がさらに広がりました。

「拾三番渡御」がDVDに

6月4日から白鬚神社の例大祭がおこなわれ、本社御輿の「拾三番」がまちを渡御し、その一部始終がDVDに収録されました。貴方の知人が写っているかも知れませんね。



言問小でどじょうつかみ

8月15日に言問小で「どじょうつかみ大会」がありました。世話係は同小のおやじの会。「どじょう、こわ〜い」という臆病坊やを含めて、校庭は猛暑を忘れての歓声に包まれました。



日産跡地マンションに要望

一言会には、墨田区認定のまちづくり団体として、一定規模以上の集合住宅計画に対して、まちの将来に好ましい計画となるよう要望を行う仕事があります。この制度ができて初めて対象となる『(仮称)ライオンズ東向島三丁目』の事業主(株)大京の代理のご担当から八月六日の理事会で説明をいただき、これまでこの度、事業主からご回答をいただきましたのでご紹介いたします。(Yは要望、Kは回答)

Y 大通りの町並みを活性化するため低層部に商業施設を設けて。 K 本事業計画は分譲共同住宅の供給事業として、商品企画上「住戸のみ」の用途が望ましいものと判断致しております。 Y 防災上、明治通りに抜ける避難通路を設けてほしい。 K 分譲共同住宅では安全面及び防犯面の確保に関する助案が前提条件となっております。 Y 計画地南西側にお住まいの方々が明治通りへ抜けることのできる避難通路の設置につきましては、安全面及び防犯上対応いたしかねますことをご理解申上げます。 Y マンションで駐輪場不足なので増設を。 K (前略)現在、本事業計画における駐輪台数の設定は、計画住戸数に対して一五〇%の駐輪台数七八台(区の義務駐輪台数は五二台)を設定しておりますが、頂戴致しましたご意見を踏まえ、駐輪台数の更なる増設を検討いたします。 Y 沿道緑化が少ないのでは? K 緑化につきましては、頂戴致しましたご意見を踏まえ、行政関係課と協議、調整を図り、可能な範囲での沿道緑化を取り入れるよう努めます。 Y 隣に建物が増えた場合、多くの住戸が日陰になることが懸念される。資料を作り購入者に説明を。 K 本事業計画におけるご購入者の方々に對しましては、重要事項説明にて日影等環境の変化として「周辺の現況空地を含め、既存建物付地にも将来新たに建築物が建設増築を含む」される場合があり、これにともなう景観・日影・眺望等環境の変化が生じる場合があります。との旨を記載すると共に、「(中略)説明を行います。しかしながら、具体的な建物形状・配棟を予測し、建つことを仮定した際の日照時間の算定資料を作成し、ご購入者の方々に説明することにつきましては、不確定な情報として取り扱いはできかねるものと思慮致しており、対応致しかねますことをご理解申上げます。 Y 集会所を地域住民も活用できるように。 K 集会所の地域住民の方々のご利用につきましては、事業者の立場としての分譲共同住宅の安全面・防犯面の確保を考慮致しますと、対応致しかねますことをご理解申上げます。

私がまちづくりスタッフです。

その45

野田 明宏さん (東向島一丁目在住)



昭和55年生まれ名古屋出身一男二女の末っ子。

平成18年友人と猫一匹とて東向島一丁目に越してきました。早稲田大学在学中平成16年に先輩である真野先生(現在東京工業大学准教授)に連れられて、「京島ロジコミマップ」づくりを手伝い、近所付き合いのある下町に住みたいと思つたこのこと。就職して数年後、萩原商事不動産の紹介で貸家を借り住み着きました。

すぐ一言会の事務局に抜擢され、まちづくりの勉強にきている学生の面倒をみたり、ワンルームマンション建設で紛争が生じた近隣住民のアドバイザーをしたり、活動助成金申請をしたり大活躍です。

一言会の理事が「婿殿に」と狙っていた所、本年2月に結婚してしまいました。

結婚前には家の耐震工事をして新居に替えました。解体や内装仕上げは自分でされたとも。新妻は春さんといって、生まれも育ちも粋な日本橋浜町。ご実家は代々経師屋で神輿も担ぐお嫁さんです。

最近近所のおばさんと植木や猫の話で付き合いも深まってきたそうです。

8月某日 (聞き手: 高)

お詫びと訂正

55号掲載のまちづくりスタッフ紹介にて記載に誤りがありました。

(誤) 亀山なな子さん(東向島一丁目在住)

(正) 亀山なな子さん(堤通一丁目在住)

読者の皆さまならびに関係各位にご迷惑をお掛けしましたことをお詫びするとともに、ここに訂正させていただきます。

ますかど川柳紹介コーナー

下町の石臼に咲く蓮の花
古小道 案内するよ 江戸の猫



寒川ゆりこちゃん(同島一丁目)

「まちがど川柳」を募集していただきます。楽しく、ユーモアにあふれる作品をどしどしご応募ください。

■お題: 「まちの防災」 「まちなみ」 「まちの歴史・風土」等

〒131-8790 東向島2-32-35 日本郵便向島支店 私書箱13号宛

新副会長就任の報告

・米本常則さん(東向島一丁目) ・小俣勝弘さん(堤通一丁目) 右記の御二方が町会長交代に伴い、新たに一言会副会長にられました。